

令和6年3月5日

福知山市議会議長 田淵 裕二 様

予算審査委員会委員長 高橋 正樹

## 委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

### 記

#### 1 委員会付託議案

- ・議第131号 令和5年度福知山市一般会計補正予算(第9号)

#### 2 審査の概要

2月28日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。各所管部署より詳細な説明を受け議案審査を行いましたので、主な概要について報告します。

初めに、小学校施設改修事業の体育館照明器具LED化工事について、「雀部、六人部、上川口、成仁小学校体育館でそれぞれ工事金額が異なるが、どのような積み上げで金額が算出されたのか、その積算根拠」を問う質疑があり、「基本的な金額の違いについては、最も単価に影響するのが足場の有無になり、高い天井のところについては工事費が高くなっている。また、照明の数によっても左右され、雀部小学校は6灯、六人部小学校は16灯、上川口小学校は20灯、成仁小学校は16灯であり、基本的にはこの灯数に比例するような形になっている」との答弁がありました。続いて、「これまでの整備状況と今後の整備計画」を問う質疑があり、「LED化については、体育館は令和6年度で全て終了する。今後の進捗については、全小中学校合わせて棟数が全部で75棟あるが、体育館等では21棟であり、現在の進捗としては、28%の進捗率となっている。今後、教室等についても、順次LED化を進めていく予定である」との答弁がありました。

次に、ため池等農地災害危機管理対策事業について「本年度当初に予算計上されていた事業費に上乗せ増額した理由」を問う質疑があり、「府営事業として現在二つのため池の改修事業を実施中であるが、今回、国の補正予算を活用して京都府から事業費増額の内示を受けたことから、令和6年度予算の前倒しとして福知山市の負担金を増額補正するものである」との答弁がありました。

次に、小中学校施設環境改善事業について、「繰越事業の改修工事がいつも7月から始まるが、もっと早くに始められない理由」を問う質疑があり、「基本的に工事の影響が学

校に最も少ない7月、8月の夏休み期間中に工事ができるよう、7月着手としている」との答弁がありました。続いて、「便所改修費用の補正予算の中で、国の補助対象分と補助の対象とならない部分の具体的な制度設計」を問う質疑があり、「補助対象となる工事部分の面積に対して金額の上限額が決まっており、1平方メートル当たり40万1,000円となっている。従って、それを超える部分については、基本的に全て補助対象とならない制度設計になっている」との答弁がありました。

#### 反対討論

なし

#### 賛成討論

なし

### 3 審査結果

- ・議第131号 全員賛成で原案可決